

# 伝統的な文化、工作、手作りゲーム、スポーツを中心 とした体験的な活動

### 群馬県嬬恋村

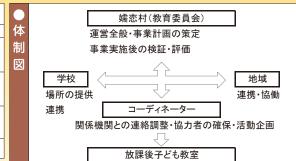
## 嬬恋村放課後子ども教室

#### ● 関係する学校名

嬬恋村立東部小学校、嬬恋村立西部小学校



● 活動名



 (教育活動推進員、教育活動サポーター、ボランティア)

・嬬恋村では、平成 16 年度より「嬬恋村体験活動ボランティアセンター」を設置するとともに、「できる時に、できる人が、できることを無理なく行う」を活動方針とした子供の居場所「放課後子ども教室(ふれあい教室)」をスタートさせた。現在は村内の 2 校(東部小・西部小)で実施している。

・コーディネーターを中心に行政、地域、学校が連携して様々な体験活動を子供に提供し、放課後における子供の活動の充実に 努めるとともに、定期的に東部小・西部小両校の間で交流活動を行っている。

#### ● 活動の特徴・工夫

#### 【特徴的な活動内容】

- ・地域かるたや踊り、和太鼓、生け花体験など地域の伝統や文化の継承を考えた活動を行うとともに、絵手紙や、クリスマスリースや正月飾りなどの季節に応じた物づくりを行っている。他にも、新聞紙・ビニール袋など身近なものを使った、作って遊べる・使える物作り体験など、多様な活動を展開している。
- ・地域の様々な方々に協力をお願いし、充実した体験活動を子供に提供している。
- ・体を使った遊びやスポーツ活動により、異学年交流を行っている。

#### 【実施にあたっての工夫】

- ・地域住民に活動ボランティアを依頼するとともに、広報活動を 行っている。また、関係団体等(青少年育成推進員、婦人会、民 生児童委員)と連携を図りながら、地域の特色を活かした活動を 展開している。
- ・学校や放課後児童クラブと連携・調整を図りながら、活動の年間計画を作成している。
- ・定期的にコーディネーターとサポーターが会議を行い、改善点や 新しいアイデアを出し合うなどにより、活動の充実を図っている。 また、活動の前後にコーディネーターとサポーターが打ち合わせ を行い、子供たちの様子や活動内容の反省点等の情報を共有し共 通認識を持つようにしている。

#### ● 事業を実施しての効果・成果

- ・校区内の地域や学年の枠を超えて、子供たちの幅広いつながりができている。また、異学年の子供たちや、サポーターの大人たちと関わることで、遊ぶことの楽しさや、互いに協力することの大切さなどに対する意識が高まっている。さらに、活動に参加しているサポーター自身も、子供から元気をもらっている。
- ・工作教室やお茶・お花教室、昔遊びなど、多様な体験活動を行う ことで、子供たちの自主性や社会性、創造性を育んでいる。
- ・多くの地域住民が継続的に活動に参加し、地域との連携や理解(協力・支援)が深まっている。また、地域の特色を活かした活動を通じて、子供たちの郷土愛を育んでいる。



私太鼓教室



「浴衣を着てお茶を戴く」和の心を知ろう

ポイント

村の資源である人や文化を十分に活かした取組だと思います。異年齢での活動や東西両校の交流も行われ、放課後ならではの縦糸横糸が編み込まれていることで、温かく豊かな活動になっていると感じました。